

アンケートの回答 94名 (参加者103名)

1. 研修についてのご感想をお聞かせください。内容はいかがでしたか？

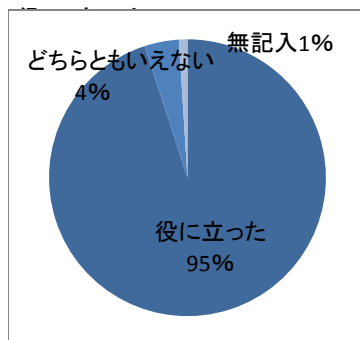
【 ① 役に立った89名 ・ ② どちらともいえない4名 無記入1名 】

2. 研修の内容は、お仕事に活かそうですか？

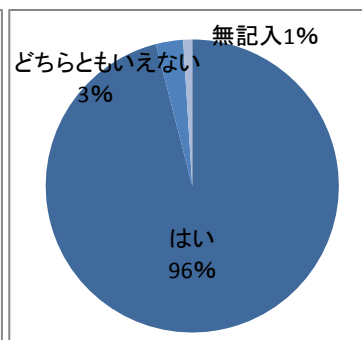
【 ① はい90名 ・ ② いいえ ・ ③ どちらともいえない3名 無記入1名 】

3. 研修に参加された理由をお聞かせください。(複数回答可)

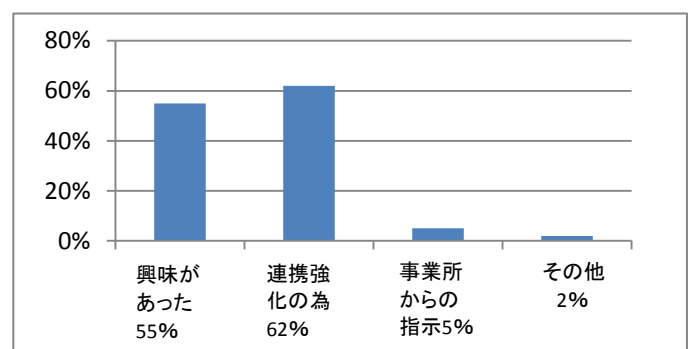
【 ① 興味があった52名 ・ ② 連携強化の為58名 ・ ③ 事業所からの指示5名 ・ ④ その他2名 】



内容はいかがでしたか



お仕事に活かそうですか



参加された理由(複数回答)

4. 本日のご意見ご感想などをお聞かせください。

医師

- ・他の職種の方々の意見が大変参考になりました。
- ・他職種であっても、基本的な方針・意見は変わりないと思いました。
- ・GWは、いろんな意見が出るので楽しい。
- ・各発表が長いのではないかと。ダラダラ読んでいる。まとめてもらった方がよい。

歯科医師

- ・同職種で意見交換が出来た。

薬剤師

- ・それぞれの立場の意見が聞けて良かったです。
- ・様々な意見が聞け、大変勉強になりました。(同職種同士でも)
- ・初めての参加でしたが、とても勉強になりました。今後も参加させて下さい。
- ・新卒で右も左もわからず薬剤師として何が出来るのか、どの様な視点を持つのが良いのか、とても勉強になりました。
- ・同職種でのグループワークですが、他薬剤師の意見もたくさん聞けて大変勉強になりました。次回の多職種も参加したいと思います。
- ・一人の人でもこんなに大変なんだと思いました。

- ・色々な方の考えが聞けて非常にいい時間を過ごせました。
- ・発表の時間指定があれば良い。

看護師

- ・多くの意見を聞くことが出来良かったです。
- ・ケアマネやNSがプランニングすべきことは、生活全般 多くに関わりますので、ケアマネ 医師 ST PTなどヘルパー 宅食 福祉用具 デイケア 多くのサービスの連携が取れるようにしていこうと改めて思いました。
- ・事例検討は、様々な視点から意見が出るので見えなかったところの気づきなどになり勉強になります。G発表の後ここは必ずおさえるなどのポイントの表示があると良いと感じました。
- ・多職種の意見が大変参考になりました。

理学療法士

- ・とても勉強になりました。意見交換ができて良かったです。
- ・普段聞く事の出来ない他職種の意見を聞けて良かった。
- ・他職種でどうケアをして、本人 家族の生活を送ってもらうか勉強になりました。
- ・若松区で仕事を始めたのが6月～なので、この地域の方に知り合いがたくさんできたらいいなと思ってます。
- ・様々な意見、考え方が聞けて良かった。
- ・他事業所、他職種の方と意見交換ができて良かった。
- ・他職種の意見を聞く事で、他分野の知識を高めることが出来た。
- ・同職種でも、それぞれの分野によって、意見も知ることが出来たので勉強になりました。
- ・各事業者からの意見が、色々聞けたので参考になりました。
- ・他事業所との意見交換が出来て良かったです。
- ・多職種の様々な視点を知ることが出来とてもよかったです。
- ・同じ職種でも部署によって違った意見 見方や、他職種では様々な意見が聞けて、とても勉強になりました。他職種間で情報を共有して連携を図ることが大切だと思いました。
- ・同職種間ならではの意見や様々な視点を知る事が出来ました。

ソーシャルワーカー

- ・施設グループに、老健 GH 養護以外もいいかも。PTグループに、OTやSTもいいのかも…。
- ・OTも生活を見るという視点では優れていると思います。
- ・同職種と事例検討できるのはとても楽しいです。他職種のアプローチを生で聞けることも、とても勉強になります。

相談員

- ・同じ業種の方とでも、いろんな意見が聞けて良かったです。
- ・メンバーが同じだと感じた。
- ・様々な職種の意見を聞けると同時に、同職種からの意見も聞くことが出来、非常に有意義な時間になりました。
- ・検討内容が2段構えであるともう少し突っ込んだ内容に入れるのではないかと思います。

地域包括

- ・様々な職種の視点から見た意見を聞く事ができて良かった。その道のプロなのでさすがだなと思う意見が多かった。

介護士

- ・他の意見を聞けて良かったです。
- ・前回もそうでしたが、職種によって見方が違い、勉強になりました。
- ・同職種の方と話が出来たことが、何よりプラスになりました。職種が違くと、目線が違うことで着目点の違いが勉強になりました。
- ・薬→どれだけ飲んだらよいのか、専門職の意見が聞けて良かった。薬の声かけ等で支援に入るが、必要な薬とは思いますが、多いので、飲んでくださいと言っても不安を持ちながら支援しています。

ケアマネジャー

- ・事例検討にはアルコールの問題が必要だなと。実際抱えているケースについてもアルコール問題が多いです。
- ・たくさんの意見が聞けて参考になりました。
- ・様々な立場、職種からの意見が聞けて参考になりました。
- ・どの職種も問題点は同じことが挙げられました。しかし、それぞれのサービス側からちょっと角度を変えた意見が聞けて良かったです。
- ・各班の発表時間が長い印象を受けました。短くする工夫が必要であったのでは。
- ・多事業所のCMと交流が出来て良かったです。多職種の方たちの話、考えが聞けて良かった。
- ・それぞれの立場での意見がありためになりました。

5. 他職種間の連携でお聞きます。普段の実務の中で、気になったことや困ったなと感じたことはありますか？（担当者会議、介入時の情報提供やサービス時の伝達など etc …）

医師

- ・遠慮なく医師への問い合わせ、意見を更に多く頂きたい。
- ・担当者会議などにも出席したいが、全く時間がとれない状況。

看護師

- ・訪問のSTさんが少なく依頼先に困る。

薬剤師

- ・誰に、どこまでの情報を伝えるのかが判断が難しい。

理学療法士

- ・もう少しフランクな関係づくりが出来れば良いなと思います。
- ・連絡をとりづらい。
- ・共通言語がない事など、連携が取りにくい部分がある。
- ・他事業所の業務内容、特色・うりを知らないなので、お互いに知る機会等があれば良いと思います。

ソーシャルワーカー

- ・要支援が新規で出た場合に、地域包括支援センターに介入を依頼することがありますが、民間を探すようにと説明され、結局こちらで対応するしかないことが多々あるので困っています。マニュアル対応で実践に即していないと思います。
- ・転院調整の際、ケアマネジャーさんから転院先の選定をご家族と決めて来るケースが多くはないのですが時々あります。転院先については「よく病院の先生と相談してね」と、伝えて頂ければと思います。そして、入院先に、「ご家族はこんな心配があるようです」と、ケアマネジャーさんの評価を伝えて頂けると助かります。

相談員

- ・専門性が強すぎて、総合的にみることが難しいコメディカル（医療従事者）が多い気がします。
- ・家族と職員の考えの違い。

地域包括

- ・退院時カンファに担当CMがいないという理由で、必要性がはっきりせず急に呼ばれることがあり困ることがある。（初対面で情報もなく、同席の必要性がわからないことが多い。）
- ・退院前カンファレンスに包括支援センターの参加の声がかかることが多いが、病院も「在宅医療・介護連携支援センター」を浮かべるようになってほしい。

介護士

- ・本人の希望する在宅生活とは何なのか、退院時は特に感じる在宅生活が長く続けられるように支援したいと思います。本人の意向がわかると助かります。

ケアマネジャー

- ・学習以外に、話し合えるような親睦の会があっても良いのではないのでしょうか？

6. 今後研修会でテーマに挙げてほしい内容(講師)や、ご意見・ご要望があればお聞かせ下さい。

看護師

- ・若松の連携支援方法のケースカンファをしていきたい。

薬剤師

- ・在宅に関する今日と同じ様なテーマ
- ・他の地区(門司・戸畑・八幡・小倉など)の多地区との合同研修会なども経験してみたい。

理学療法士

- ・認知症について 看取りについて
- ・障害児分野で、他業種と関わることの出来る会。
- ・在宅生活を支える上での家族指導や福祉用具の活用。

相談員

- ・権利擁護について
- ・若松の事業所から事例を出していただき、そのことについて多(他)職種で検討する。事例の発表は担当事業所が行う。関係者事業所で、イメージ的には市が行っているケース会議のイメージです。

ケアマネジャー

- ・高齢者の病気について、研修などで再確認したい。低収入の利用者様が受けれる公的支援について。
- ・困難事例(本人や家族)を検討会で是非
- ・内服薬についての作用や副作用について